 シリーズ「きょうだいの思い」⑱

前号の『救急車』を書いていて、忘れていたことを思い出した。  
小学生の時の『パトカー』の思い出である(笑)

細かいことは記憶にないのだが、半時間ほどだったと思うが、母と私だけで近所に出かけた帰り道に、自宅近くでバスとすれ違った。「弟に似てる子がバスに乗ってた！」  
家に帰ると、やはり弟はいない。母は、弟を捜しに慌てて家を飛び出した。

案の定、バスに乗っていたのは弟だった。  
自宅から一キロほどの所にあるバスの車庫に保護されていて、私が弟を迎えに行くことになった。

細かいことを覚えていないが、私が留守番中に警察から電話がかかってきて、捜しに出ている母と連絡が取れずに、私が独断で迎えに行ったように思う。

何しろ、携帯電話やポケベルさえない時代である。


細かいことは覚えていないのに、車庫へ迎えに行った時の光景は鮮明に覚えている。

車庫のおじさん達数人がテーブルで煙草を吸いながら待っていた。そばにはお巡りさん2人と弟がいた。私は一瞬にして、その場の大人達の『違い』がわかった。

私は「お母さんは捜しに出てるので、弟を自転車に乗せて帰ります」と言ったが、自転車の2人乗りなんてお巡りさんが許してくれる訳がない(笑)

結局、弟はパトカーに乗せてもらい、自転車の私がパトカーを誘導しながら自宅へ帰った。

当時の小学生の私には、お巡りさんの方が『優しい大人』に感じた。  
今の時代なら、車庫のおじさん達も、少しは『優しい大人』なのでは...と思う。



# 前穂通信

まえほほん  
つうしん

発行日

2013年4月1日

発行元

自立センター前穂  
〒569-1022  
高槻市日吉台  
1番町21-18  
072-689-8600

 ケアホーム「いぶき」進捗報告

お陰様で5月1日からの開設に向けて、着々と工程が進んでおります。  
長年の夢であったホーム開設が、沢山の皆様のお力添えや想いで実現してゆく事が、真に有り難く思えてなりません。ありがとうございます。

 移動支援養成研修報告

前穂では、以前より「知的障害者移動支援従業者養成研修」を定期的で開催しております。今回は3/25と4/1の2日間で、9名の知的ガイドヘルパーの有資格者を世に送りだします。

障がいを持って生きる方々に寄り添う気持ちのある人材になって頂ける事が前穂の願いです。

